

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【公表番号】特表2000-511498(P2000-511498A)

【公表日】平成12年9月5日(2000.9.5)

【出願番号】特願平9-543072

【国際特許分類第7版】

B 6 5 B 3/32

【F I】

B 6 5 B 3/32

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月19日(2004.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年5月19日



特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第543072号



2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 テトラ ラバル ホールディングス エ ファイナンス ソシエテ
アノニム

3. 代 理 人

居 所 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号
新 大 手 町 ビ ル デ ィ ン グ 3 3 1
電 話 (3 2 1 1) 3 6 5 1 (代 表)
氏 名 (6 6 6 9) 浅 村 皓



4. 補正により減少する請求項の数 3

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容 別紙のとおり



請 求 の 範 囲

1. 充填作業時に作動されるバルブを下端に備えた充填パイプを含む第1製品および第2製品を容器に充填するための包装機械の充填装置において、

閉じた位置と、第1の伸長した開き位置および第2の伸長した開き位置のいずれか一方の位置との間でバルブを駆動して、それぞれ少なくとも第1または第2のバルブ開き幅を形成させるためにバルブに連結された多段線形アクチュエータを含むことを特徴とする包装機械。

2. 第1製品および第2製品を容器に充填するための包装機械であって、出口まで延在している内部空間を有する第1充填パイプと、第1充填パイプの内部に配置され、第1充填パイプの出口付近に開口を有する第2充填パイプと、

第2充填パイプの開口に配置された多段バルブと、内部を流れる第2製品の流量を制御するために、第2充填パイプの開口に対して多数の個別の段階位置においてバルブを開くためにバルブに作動連結された線形バルブアクチュエータとを含んで構成された包装機械。

3. 請求項2に記載された包装機械であって、第2充填パイプが第1充填パイプの内部に同心的に配置されている包装機械。

4. 請求項2に記載された包装機械であって、線形バルブアクチュエータがバルブを少なくとも2つの位置に位置決めする包装機械。

5. 請求項2に記載された包装機械であって、線形バルブアクチュエータがバルブを複数の選択された位置のいずれかに位置決めする包装機械。

6. 請求項2に記載された包装機械であって、第1充填パイプが第1製品の供給源に接続された包装機械。

7. 請求項2に記載された包装機械であって、第2充填パイプが第2製品の供給源に接続された包装機械。